

電波利用促進フォーラム' 13.05

【アンケート集約結果】

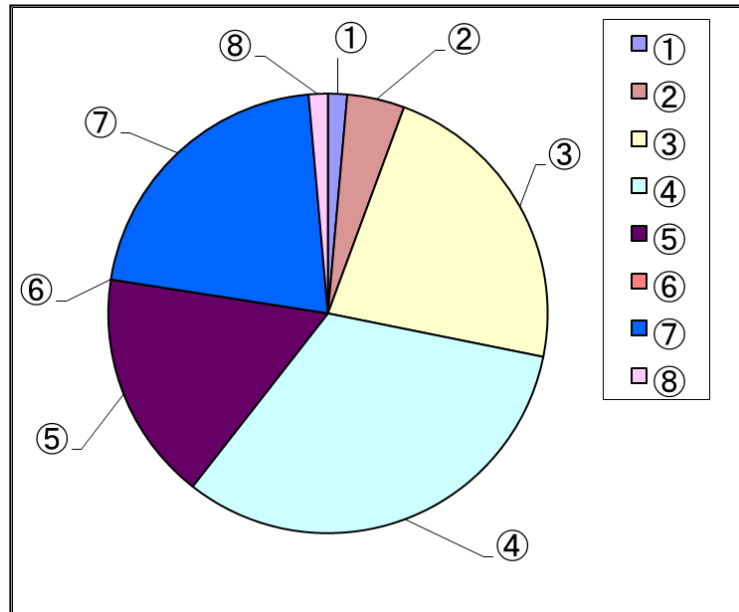
- 日時 平成25年5月29日(水) 15:00~17:10
- 会場 岡山国際交流センター 2階 国際会議室
- 主催 総務省中国総合通信局、岡山県、岡山県高度情報化推進協議会、岡山IPv6コンソーシアム、中国情報通信懇談会
- 協賛 情報通信月間推進協議会
- 参加者数/アンケート回収数 107名/58名 (回収率54.2%)

1 開催を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

どこから

- ①中国情報通信懇談会 ②中国総合通信局 ③岡山県 ④岡山県高度情報化推進協議会
 ⑤岡山県IPv6コンソーシアム ⑥新聞等 ⑦上司・同僚・知人等 ⑧その他

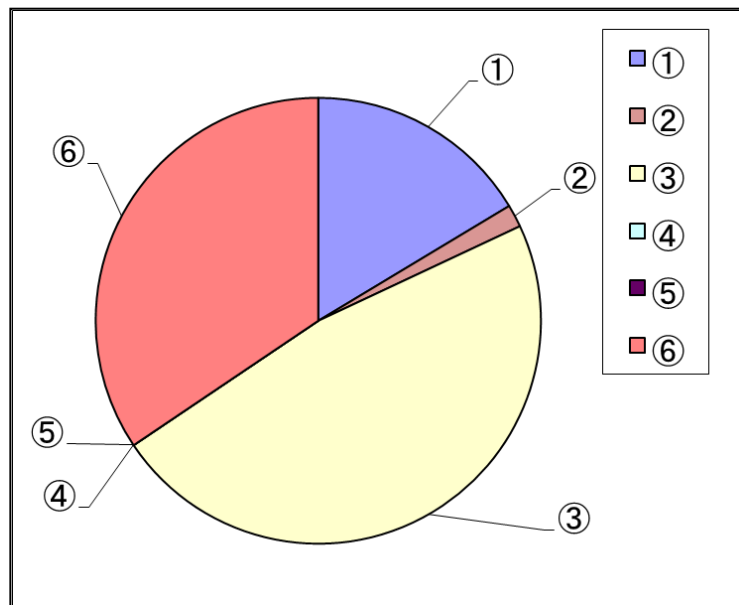
番号	回答数
①	1
②	3
③	16
④	23
⑤	12
⑥	0
⑦	15
⑧	1
計	71



どのような方法で

- ①HP ②メールマガジン ③メール ④記事等 ⑤FAX ⑥直接聞いて

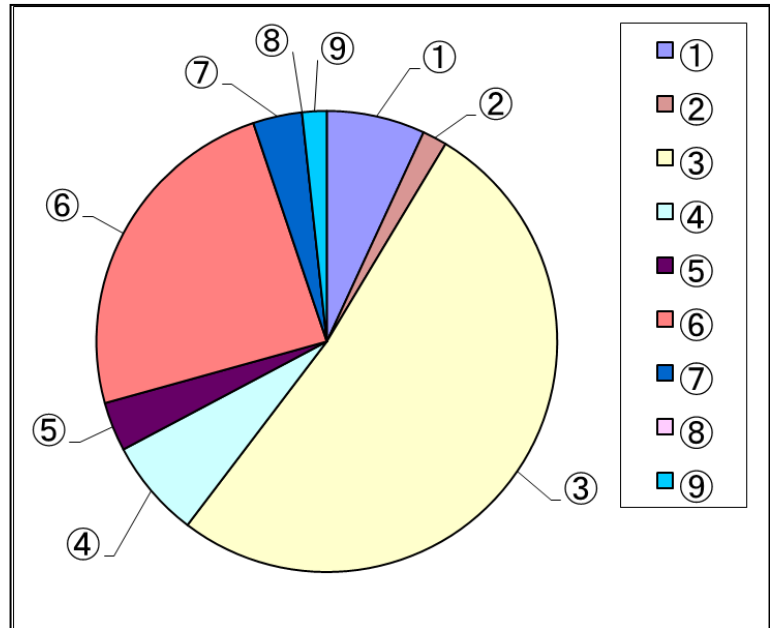
番号	回答数
①	10
②	1
③	29
④	0
⑤	0
⑥	21
計	61



2 貴方が所属する企業・団体の主な業務分野は次のどれですか。一つ選んで番号に○印をつけてください。

- ①製造・販売 ②エネルギー ③情報通信 ④放送 ⑤サービス ⑥公務
 ⑦その他の事業 ⑧個人 ⑨未回答

番号	回答数
①	4
②	1
③	30
④	4
⑤	2
⑥	14
⑦	2
⑧	0
⑨	1
計	58



3 本フォーラムの各話題についてご意見・ご感想をお願いします。

講演1 『電波有効利用の一層の推進に向けて』

講師：総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課 企画官 菅田 洋一 氏

大変参考になった	12	興味がわく話だった	27
参考になった	40	興味がわかない話だった	2
あまり参考にならなかった	3	おもしろかった	10
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	0

- 業務での無線LAN利用について、セキュリティが確保できないのではと感じており、タブレット等の導入に消極的になっています。総務省でこのあたりの指針や技術をしめしてほしい。
- 内容が専門的で、もう少し概括的な分かりやすい表現・言葉で、情報量を絞ってくれればと思いました。また、内容的に60分の講演時間は不必要だと思います。せいぜい30分の内容ではないでしょうか。
- 普段なにげなく使用している電波が、現状このようになっているのかと認識できました。
- 基本的な話でわかりやすかった。
- 地デジ移行など、社会でおきていることがよくわかりました。
- 時間が短い。

講演2 『ワイヤレスコミュニケーションの現状と課題』

講師：国立大学法人電気通信大学 先端ワイヤレスコミュニケーション研究センター
センター長・教授 山尾 泰 氏

大変参考になった	15	興味がわく話だった	22
参考になった	35	興味がわからない話だった	0
あまり参考にならなかった	2	おもしろかった	15
全く参考にならなかった	0	つまらなかった	2

1. 災害時での小容量通信について、参考になりました。
2. 災害インフラの考え方を再考したくなりました。
3. 3. 11のときたまたま東京出張して被災しました。帰宅難民の人々にまじって、友人宅まで歩きましたが、パケット通信は生きていました。タブレット端末にGoogle Mapを表示して、迷わず行くことができました。モバイル通信はなくてはならないものです。安定して信頼性の高い有用なものを期待します。モバイル中毒にならない対策が必要とも思いますが・・・。
4. ミュージアムに興味がありました。開館時間が12:00~16:00なのが残念です。またの機会に行ってみたいです。
5. すこしむずかしい。利用方法はおもしろかった。
6. 実際のご体験を交えてお話をされていたため、とてもおもしろかったです。
7. マニアック過ぎる内容で、結局、今後何をしていきたいのかよく分からなかった。極めて抽象的な内容で、明日、今後、県として何をやっていけばよいか、何に注目していけばよいかなど有益な情報が得られなかった。
8. 非常時におけるシステム・通信において、電力確保の課題、それに応じたシステム・通信の構築の必要性（必要最低限の情報伝達）、勉強になりました。
9. 携帯を中心とした現状を国内海外と紹介頂き興味深かった。災害時の対策など、改めて確認ができたので、個人としても定期的に考える機会となった。

4 これからの電波利用について、関心のあることや期待することをお書きください。

1. スマートホンで使っている用途は無駄なチャット通信、ゲームなどが多く、つまり時間つぶしのために有限な電波を浪費しています。通信速度が上がれば今度は時間つぶしのための映画・動画鑑賞に利用されるのはあきらかです。こういった無駄な用途を排除しないといくら電波があってもたちごっこだと思います。アプリに対しても何らかの取決めがあるように思います。
2. 震災以降の無線通信のあり方の重要性が増しているように思います。今後の新たな取り組みが楽しみです。
3. 圧縮したデータ通信が必要と思った。
4. 電波は現在ひっ迫している。それをどう解決（技術的に、制度的に）するかが課題であることは数年前から何ら変わっていないトピックであると思います。いかにひっ迫しているかという現状や説明より、具体的にそれをどう解決していくかにもう少し的を絞っていくべきだと思います。
5. 携帯電話の高速化。未利用周波数帯の利用開発。
6. データトラフィックの増大に対する異常時の制御方法はどうなるのか？
7. カーナビでインターネット利用したい。

5 今後、取り上げて欲しいテーマや講演者等について、ご自由にお書きください。

1. 電波を利用した家電製品や自動車等の生活に密着した最新の話題を聞きたい。
2. i C l o u dのしくみが知りたいです。
3. ワイヤレス給電システム
4. 利用方法の具体的なもの。
5. ある程度何ヶ月か前に事務局でテーマ・講演者の選択肢を提示した上で、それを基に関係者が選ぶ、又は新しい提案意見を出すという形にすべきではないでしょうか。
6. 講演者の冗長な講演60分とわずかな質疑よりは、パネルディスカッション形式にして会場にいる人の3割くらいを目指して意見を聞いていくべきと思います。
7. 電波利用状況やその仕組みについて説明があったので興味深かった。今後も国内・海外の業界動向や将来像をご紹介いただきたい。